

(16) 日本スポーツマスターズ2016(ソフトテニス競技)

1. 主催 (公財)日本体育協会・秋田県・(公財)秋田県体育協会
(公財)日本ソフトテニス連盟・大館市
2. 期日 平成28年9月24日(土) 受付時間 午前8時～8時30分
監督会議 午前8時50分～9時20分
開始式 午前9時30分～9時50分
競技開始 午前10時～
9月25日(日) 競技開始 午前9時～
9月26日(月) 競技開始 午前9時～
(予備日なし)
3. 会場 **【監督会議】**
大館市釈迦内公民館・講堂(高館公園より徒歩7分)
〒017-0012 秋田県大館市釈迦内字上大留6
TEL 0186-43-7117
【競技】
大館市高館公園テニスコート(砂入り人工芝コート 16面)
〒017-0012 秋田県大館市釈迦内字高館下100-1
TEL 0186-48-6618
4. 種別 団体戦(都道府県対抗戦)
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)
6. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・スリクソン)
7. 前日の練習 平成28年9月23日(金) 午後1時～午後5時 無料
大館市高館公園テニスコート(砂入り人工芝 16面)
8. 参加資格
 - (1) 公認審判員制度の有資格者であること。また、本要項9-(2)に示す各年代の所属都道府県代表者であること。
 - (2) 第71回国民体育大会ソフトテニス競技会(予選会は除く)に選手として参加するものは、本大会に選手として参加することはできない。
 - (3) 監督は、公認ソフトテニス指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチのいずれかの資格を有することが望ましい。
 - (4) 監督及びコーチは選手登録をすれば選手として出場することができるが、年齢条件を必ず満たしていること。
 - (5) 1人1区分の出場とし、複数区分に出場することはできない。
 - (6) 申し込み後、チームの変更(AとB)及び種別の変更は認めない。
 - (7) 本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
 - (8) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限りオーバーウェア、襟付き長袖スポーツシャツ及び長袖アンダーウェアの着用は認める。
 - (9) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
 - (10) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
 - (11) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。

- (12) 公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (13) 入賞チームは、必ずユニフォームを着用の上、閉会式に参加すること。
- (14) 参加者は大会前に健康診断を受け、大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。

9. チームの編成

- (1) 監督1名・コーチ1名・選手男子5名、女子5名の12名以内で1チームを編成する。
- (2) チーム編成は、男女とも平成28年4月1日現在の年齢により、次のA、B、C、D、E区分の5ペアによるチーム編成とする。
A : 35歳以上の女子 B : 35歳以上の男子 C : 45歳以上の女子
D : 45歳以上の男子 E : 35歳以上の女子と45歳以上の男子の混合

10. 試合方法

- (1) 5ペアによる点取り対抗戦
- (2) オーダー順は、次の通りとする。
全試合 A、B、E、C、D
- (3) 都道府県対抗の団体戦とし予選リーグ・各順位による決勝トーナメントとする。各対戦とも5種別全試合を行い、順位別トーナメントの決勝のみ3点先取とする。天候等の諸事情により、試合方法を変更する場合がある。
- (4) ・予選リーグ(1日目)
48チームを16ブロックに分け、3チームによるリーグ戦を行う。
(参加チーム数に不足が生じた場合は、試合方法を変更する場合がある。)
・決勝トーナメント(2日目)
予選リーグの順位により各順位による決勝トーナメントを行う。
・決勝トーナメント(3日目)
各順位ベスト4からのトーナメント。但し、3位決定戦は行わない。
※天候等の事情により、試合方法を変更する場合がある。

11.参加チーム数 各都道府県から1チーム、開催県は2チーム。
韓国より2チーム

12.参加料 1チーム 60,000円
(参加料は申し込みと同時に納入のこと。)

13.申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、各都道府県連盟へ申込み。
- (2) 各都道府県連盟は、参加資格、参加人員の規定に合わせ選手を選出し、所定の参加申込書を3部作成し、平成28年7月15日(金)必着にて、1部を都道府県体育協会に、2部を(公財)日本ソフトテニス連盟に提出する。
なお、参加料は参加申込と同時に(公財)日本ソフトテニス連盟に納入する。
- (3) 参加申込後に選手等変更する場合は、所定の選手変更届を、上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

14.アンチ・ドーピングについて

この大会は日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「ドーピング検査について」、「アンチ・ドーピングについて」、「ドーピング検査 Q&A」を熟読すること。